

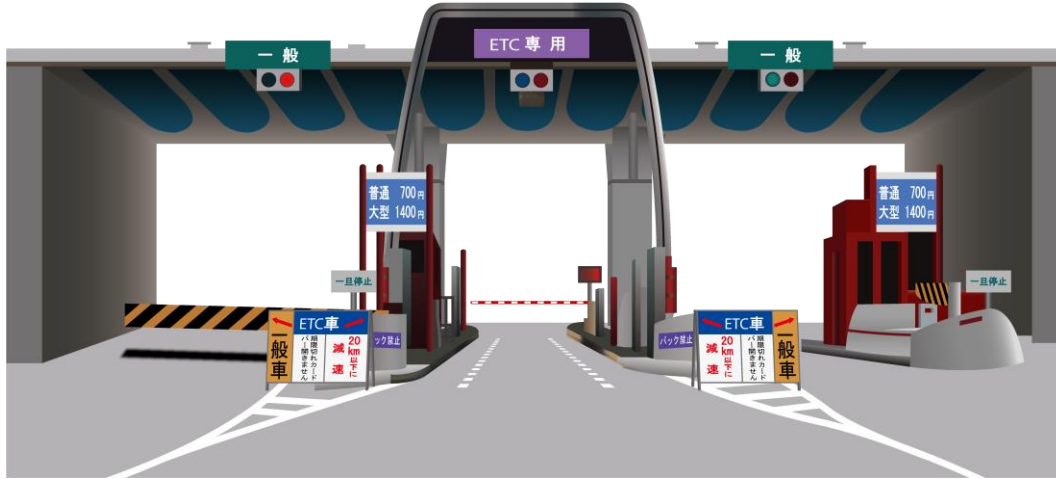
高速道路での運転



神戸ドライバースサポート

神戸・芦屋・西宮 ペーパードライバー出張教習 企業向け研修・講習

高速道路への進入・退出



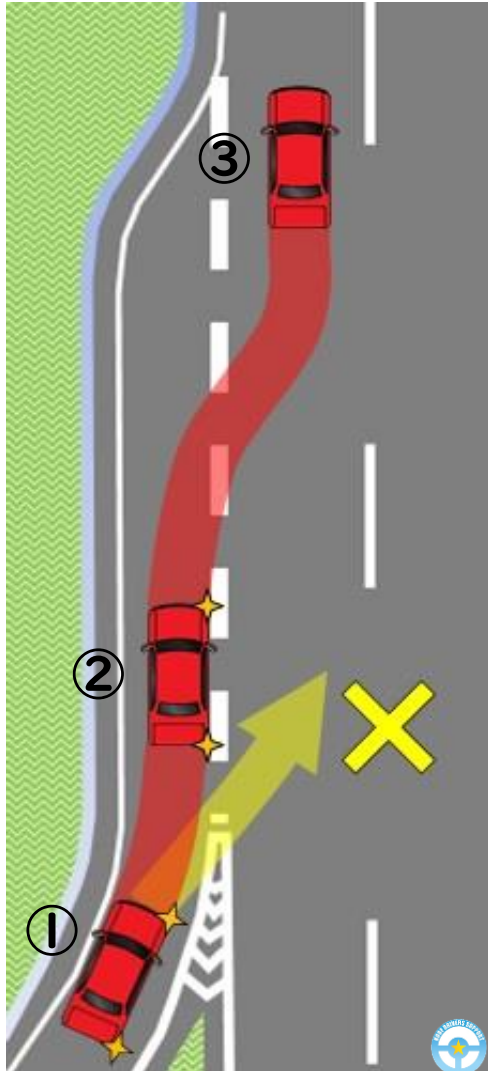
ETCカードの挿入確認を忘れずに

ETCゲートでの注意事項

- ①ETCレーン進入時は時速20km以下に減速すること
- ②レーン内は徐行すること
- ③十分な車間距離を保つこと
- ④通行することができる場合は「↑」、通行することができない場合は「STOP 停車」を表示するので、これらの表示を確認すること
- ⑤開閉棒が開くのを確認し、開閉棒その他の設備に衝突しないよう注意の上、徐行して通行すること

(ETCシステム利用規程 第8条)

本線車道への進入



③ 速度を維持しつつ、滑らかに合流する



急ハンドルで進入すると、車をコントロールできなくなる
おそれがあり危険です

② 破線に平行になるよう走行し、サイドミラーで 後続車の状況を確認する



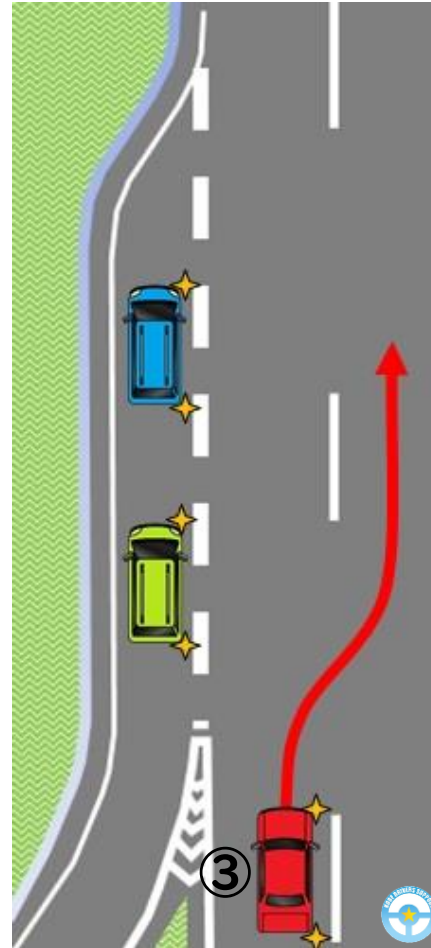
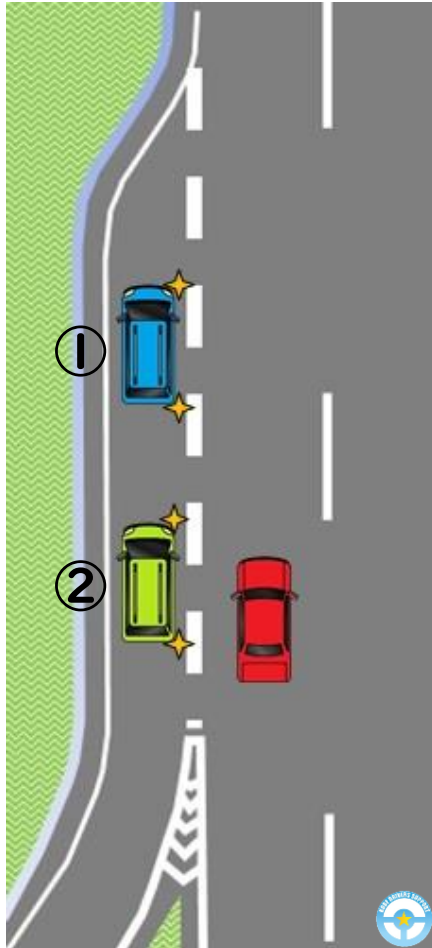
加速車線で加速せず、急に本線車道に入ると危険です
サイドミラーを見るとき、失速させないように

① 合図を出して力強く加速する



加速が不十分だと流れに合わず、後続車に追突される
おそれがあります

合流付近での対応



① 自車よりも前の合流車には
進路を譲ります

② 合流車が近いときは、減速して
進路を譲るか、追い抜きます

 中途半端な減速は危険です
Point!!! 譲るかどうかがハッキリした対応が
求められます

③ 後続車がなければ、右側車線に
車線変更します

走行中の注意

落下物に注意

落下物の種類

- ① プラスチック・ビニール・布類（毛布、シートなど）
- ② 自動車部品類（タイヤ、自動車付属品など）
- ③ 木材類（角材、ベニヤなど）
- ④ 動物の死骸



落下物を発見したら

- ・料金所のやサービスエリアなどの係員に報告
- ・道路緊急ダイヤル（#9910）に連絡してください

山陰放送ウェブサイトより

上り坂での失速に注意

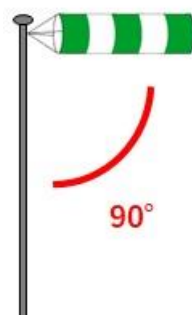
上り坂で失速することにより渋滞が発生します
そのため、等間隔に設置した点滅灯を一定速度で流れるように連続的に点灯させて、速度低下の抑制や渋滞中の速度回復を促す「速度回復誘導灯」が設置されています



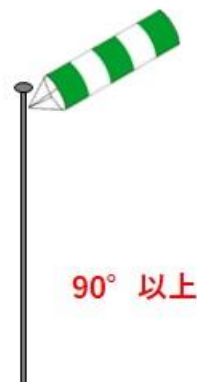
横風に注意



風速約3~5m/s



風速約7~10m/s



風速10m/s以上

強風の場合は、ハンドル
がとられやすくなります

疲労に注意



サービスエリア
約50kmごとに



パーキングエリア
約15kmごとに

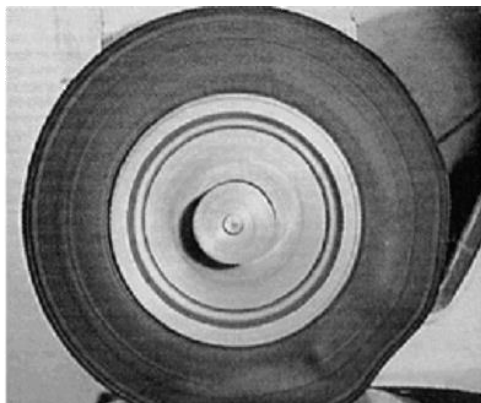
計画的に休憩をとりましょう



最低でも2時間以内に1回は
休憩しましょう

タイヤの空気圧に注意

スタンディングウェーブ現象



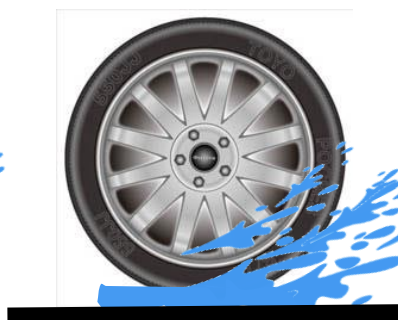
空気圧が著しく低下していると
バーストしてしまいます

気温が下がってくる期間は
マメに点検が必要です!



スリップに注意

ハイドロプレーニング現象



タイヤと路面の間に水
膜ができ、水上スキー
のように水の上を滑走
するような状態となっ
て、制御不能となるお
それがあります

故障などで、**高速道路**で駐停車するときの表示

(道路交通法 第75条の11第1項 道路交通法施行令 第27条の6)

昼間

- ① 自動車の後方の路上に停止表示器材を置かなければなりません **義務**



歩行が困難な場合には、停止表示灯を自動車の側方の路上などの後方から見やすい位置に置くことも可能



- ② 視界が**200m以下**のときは、夜間と同じ措置をしなければなりません **義務**

夜間

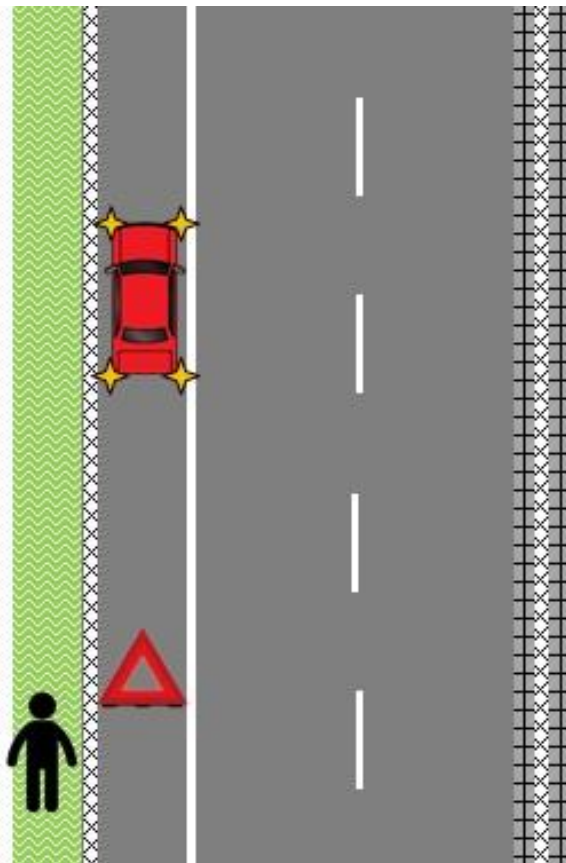
- ① 停止表示器材を置き
かつ
- ② 非常点滅表示灯、駐車灯または尾灯のいずれかをつけて
他の車に停止していることがわかるようにしなければなりません **義務**



特に夜間は、発炎筒も使用するのが効果的です



非常時の待機場所



救援要請後、車内で待機することは、後続車に追突される恐れがあり危険です

①車外の後方へ移動する



故障車等の前方や真横では、後続車が追突してきたときに危険です

②ガードレールの外側に出る

など、身を守る行動をとってください



悪天候などで、かえって車外へ出ることが危険な場合もあります
状況に応じて臨機応変に対応してください



移動可能な場合は、非常駐車帯へ移動しましょう

非常電話の利用



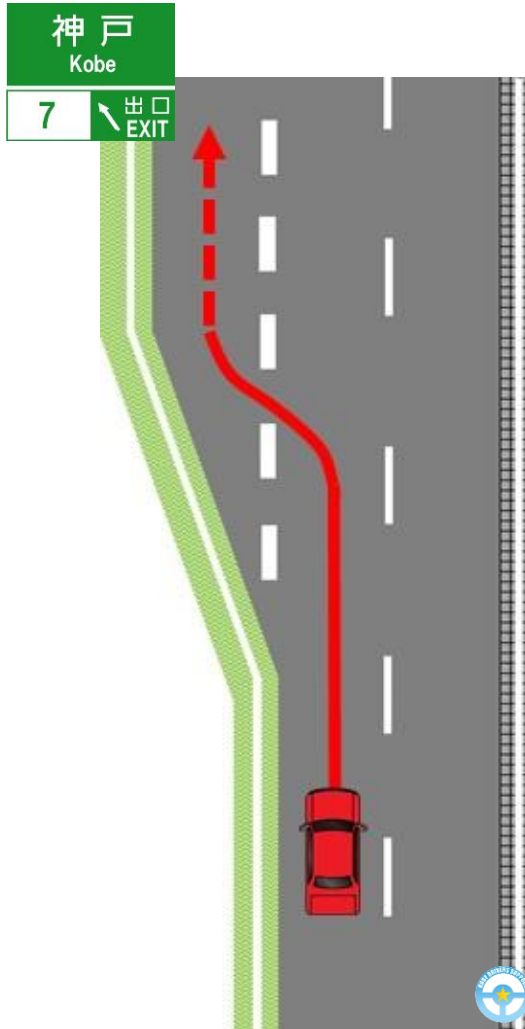
- ①本線上は1kmおき
- ②トンネル内は200mおき
- ③サービスエリア
- ④パーキングエリア
- ⑤非常駐車帯
- ⑥バスストップ
- ⑦インターチェンジ

に設置されています



非常内容に応じてボタンを押します

高速道路からの下り方



減速車線に進入してから減速します



本線車道で減速すると、後続車まで減速させる
ことになってしまいます

急激な減速は、後続車に追突されるおそれがあり危険です

出張ペーパードライバー講習については

神戸ドライバーズサポート

検 索



で、ご確認ください

<https://www.kobe-drivers-support.com/>



神戸ドライバーズサポート

神戸・芦屋・西宮 ペーパードライバー出張教習 企業向け研修・講習